

科目名	C C 概論D							年度	2026
英語科目名	CC Introduction D							学期	後期
学科・学年	マンガ・アニメーション科四年制 キャラクターデザインコース 3年次	必/選	選3	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	園田和弘		教員の 実務経験	有	実務経験の職種		ゲームデザイナー		
【科目の目的】 業界の新卒採用におけるポートフォリオのポイントを学び、実際に表紙や作品を制作する。									
【科目の概要】 業界就職のための表現技法などを学び、表現力を高めます。									
【到達目標】 エンターテインメント、アートの観点から考える力を蓄えるとともに考えた物事をポートフォリオとして表現できるようになることを目標とします。									
【授業の注意点】 課題提出締め切り日を厳守してください。社会への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。 授業理解度・課題制作の進捗状況等により授業内容を変更することがあります。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	細部まで注意が払われ、 精密で正確なディテール が描かれている。		形状や輪郭が適切に表現 されている。		形状や輪郭が適切に表現 されていない。				
到達目標 B	自らのアイデアや感性 を表現し、個性が感じら れる作品である。		対象物を正確に観察し、 それを効果的に再現して いる。		対象物への観察不足によ り的確に再現されていな い。				
到達目標 C	受けたフィードバックや 修正が適切に取り入れら れ、作品が向上してい る。		受けたフィードバックや 修正が取り入れられてい る		フィードバックに対する 表現がされていない。				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 PC, 筆記用具									
【参考資料】 なし									
【成績の評価方法・評価基準】 作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		C C 概論 D			年度	2026
英語表記		CC Introduction D			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ポートフォリオ表紙イラスト制作①	希望企業を決め、PFの目的を考えコンセプトの意義を学ぶ	1 P F の表紙を制作する	P F の表紙のコンセプトを考える	3	
2	ポートフォリオ表紙イラスト制作②	ラフ案を出し、最適のラフを決める。	1 P F の表紙を制作する	P F のラフ案を出す。	3	
3	ポートフォリオ表紙イラスト制作③	カラーラフ案制作し、カラーバリエーションを考える。	1 P F の表紙を制作する	カラー案を出す。	3	
4	ポートフォリオ表紙イラスト制作④	線画制作し、パースや形を整える。	1 P F の表紙を制作する	線画を制作する	3	
5	ポートフォリオ表紙イラスト制作⑤	着色をしながら、コンセプトに合っているかどうか再考する。	1 P F の表紙を制作する	デジタル着色をする	3	
6	ポートフォリオ表紙イラスト制作⑥	最終調整をする。	1 P F の表紙を制作する	エフェクトを考察する	3	
7	ポートフォリオ表紙イラスト講評□ □ □	講評によって、自分のイラストのブラッシュアップ点を考える。	1 P F の表紙を制作する	プレゼンテーションをする	3	
8	ポートフォリオ作品制作①	背景美術を学ぶ	1 コンセプトアート制作	コンセプトアートを学ぶ	3	
9	ポートフォリオ作品制作②	背景美術を学ぶ	1 コンセプトアート制作	ラフ案を出す。	3	
10	ポートフォリオ作品制作③	背景美術を学ぶ	1 コンセプトアート制作	レイアウトを確定して陰影をつける	3	
11	ポートフォリオ作品制作④	背景美術を学ぶ	1 コンセプトアート制作	着色をする	3	
12	ポートフォリオ制作⑤	背景美術を学ぶ	1 コンセプトアート制作	着色をする	3	
13	ポートフォリオ作品制作⑥	背景美術を学ぶ	1 コンセプトアート制作	全体のバランスを見る	3	
14	ポートフォリオ作品制作⑦	背景美術を学ぶ	1 コンセプトアート制作	エフェクトなど、調整をする	3	
15	ポートフォリオ作品講評	プレゼンテーションを学ぶ。	1 コンセプトアート制作	プレゼンテーションをする	3	

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等